

ぐんまシチズンシップ・アカデミー アンケート自由記入欄まとめ

(貴重な経験ができた)

- 議員の方と直接話すことはなかなかないことなので、とても貴重な体験ができてよかった。
- 本日のアカデミーを通じて政治に少しでも近づくことができ、とても貴重な体験ができたと感じています。政治を行う側と受ける側の相互の能動的な関わりが市や地域を発展させていくと感じました。
- 看護学科なので、政治の勉強はあまりしていない点や身近に政治を感じていない部分もありましたが、今回の機会をいただきとても嬉しかったです。そして、社会人となる上での新たな知識を得ることができました。とてもためになりました。
- 直接議員の方とお話しできる機会はあまりないと思うので、今回貴重な機会をいただき、議員の方の口から政策などについてお話を直接伺うことができたことが、とても有意義でありがたく感じました。また、県政をより身近なものに感じる事ができました。とても興味深くお話を伺うことができました。
- 議員の人が県政にどういった考えを持っているのか、生の声を聞くことができてよかった。こうした討論できる機会をさらに増やしてもらえると、若年層の政治への意識が変わっていくと思う。
- 防災や教育など社会の中の様々な問題に対して議員の方々の取組の実際がわかってよかったです。意見交換も学生が主体となって行うことで、より活発にお意見交換できると思うので、ぜひこれからも続けてほしいと思いました。ありがとうございました。
- 議会の傍聴という普段することのないような体験をできたこと、大変嬉しく思います。また、意見交換は若手の議員さんが多く、学生の気持ちを理解していただけたので、普段思っているようなことも伝えることができ、よい機会でした。議員さんと話が出来ること自体が貴重なのに、更に自分の意見を伝えることができるので、是非後輩に伝え、勧めさせていただきたいです。
- 県議会の仕組みがよく分かった。
- 若者の政治への関心を高めるために大変効果の高い取り組みだと感じました。今後もぜひ継続していただきたいと思います。

(親しみやすかった)

- 思ったよりも議員さんがフレンドリーで親しみやすかった。奨学金問題など身近な問題が出たので話しやすかった。
- 議員の人が思っていたより気さくで、お堅いイメージがあったがイメージが変わった。
- 現役議員の方々に、日頃自分たちが抱えている意見や考えを、とても真摯に聞いていただける非常に良い機会でした。議員の方々はとても気さくに接して下さるため、議会や議員をはじめとした“政治”に対する距離が近く感じられました。

(意識が変わった)

- 政治は自分とは遠い感じがするけれど、実際に議員の方と話すことによって親近感がわきました。政治は自分に直接関係するのだなと実感しました。
- 選挙に対して、面倒くさい、堅苦しいといったイメージしかなかったが、実際に議員さんの話をうかがって、些細なことでも自分から発信することの大切さがよく分かった。
- 県議会について、政治について身近な存在であり、自分にかかわりがあることを強く感じました。他人ごとにするのではなく、自分から政治や社会の流れをよく知り、行動することの大切さを知りました。
- 今回実際に議会の様子を見学したり、議員の方のお話を伺ったりして、政治を身近に感じることができました。正直、今まで「公務員は頭が固い。議員はなんかうさんくさい」といったイメージを持っていましたが(すいません)、地域の問題解決に取り組む重要な仕事だと思いました。これからは選挙等真剣に参加しようと思いました。ありがとうございました。
- 政治というと遠いものであると感じていましたが、今日、参加させていただいて自分と身近な問題で、切り離せないものだと感じました。生活していて当たり前だと感じていたことが、本当は当たり前ではなく、議員さんなどの方々が考え、動いてくれているからだと思いました。
- 他の大学生の方々にも参加してもらいたいと思いました。選挙や政治というのが自分の身近に感じられると思います。

(発信していきたい)

- シチズンシップ・アカデミーは非常に良い場であると思いますが、今回私たちが感じたこと、考えたことを、参加した私たちだけで留めておくのはとても勿体ないことであり、私たちが今回参加した感想を、参加しなかった友人たちに伝え、次の機会に参加してもらい、政治への関心を高めてもらうことで、投票率の向上に繋がると思いました。
- 今回考えたことを心の中にとどめず、発信していきたいと思います。ありがとうございました。

(時間が足りなかった・緊張してしまった)

- 議会の傍聴の時間をもう少し増やしていただきたいです。遠く感じていた議員さんや議会を身近に感じられたので、とても良かったです。
- 時間の関係もあると思いますが、あと2人の方ともお話したかったです！すごく話しやすく、お話を聞いてよかったです。職員の方々もありがとうございました。
- 私は保健所や保健センターに実習へ行った際、過疎化が進むことで孤立している地域があり、高齢者の足がなくて困っている意見を聞きました。これから、ますます孤立する場所（地域）があると思うので、どのような地域への対策が行われているのか知りたかったです。ほかにも、5つくらい質問がありましたが、緊張してしまいました。でも、直接議員の方と話ができる機会ができてとてもよかったです。ありがとうございました。参加してよかったです。
- 議員の方と普段話す機会がないので、緊張してしまってあまり言いたいことを言うことができなかった。

(シチズンシップ・アカデミーへの要望)

- 「選挙へ行こう」という気持ちよりは、群馬県の政策や課題について自分はどうか考えるか、行動するかを考える機会になったと感じています。それはそれで良いことだと思いますが、啓発という目的とは今回の企画は少しずれるのかなと感じました。
- 県にこうして欲しいって言ってほしいのか、議員さんについて知る会なのか、何の会なのかあまりよく分からなかった。

- 参加要項が少しとっつきにくく感じたので、写真や過去の意見交換の質問内容などを掲載したり、各大学で過去参加者が集会のついでに紹介するなどすれば、もっと参加者が増えると思いました。(事業がとても実りあるものだったので！)

(県政への要望)

- 群馬県の発展に努めてほしい。群馬の魅力を県外にも伝えていかないと、他県にも負けてしまうと思う。
- 通学バスの運行時間の安定や増便、終バスの延長といった改善をしてほしい。ICカードも早く導入してほしい。

(議会への要望・指摘事項)

- 初めて議会を傍聴しましたが、議員の方の私語が多いことが気になりました。